

2018 年度個人研究報告テーマ一覧

2018 年度個人研究報告テーマ一覧

国語科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
有木 大輔	①高校生のための漢詩づくり指導法	<ul style="list-style-type: none"> ・シンポジウム「高等学校国語科における古典教育の在り方」(全国漢文教育学会第34回大会パネリスト 2018. 6. 17) ・「江戸期における唐詩集の重板・類板—『元禄太平記』の記述より—」(『中国—社会と文化』第33号 2018. 7) ・「唐詩における異読の考察—元稹・杜牧・寒山を例に—」(『中唐文学会報』第25号 2018. 10) ・「中華書局編集部編『詩詞曲語辞典』に見る唐詩の特徴的な用法について(4)」(『東京学芸大学紀要 人文社会科学系I』70集 2019. 01) 	
	②大沼枕山明治期詩業の比較文学的研究		
	③唐詩における異読の包括的研究		
澤田 英輔	①作文教育における効果的なフィードバック	<ul style="list-style-type: none"> ・勝田光・澤田英輔「リーディング・ワークショップにおける優れた読み手の育成 1時間の授業過程の分析」(『国語科教育』84号、査読有、58-66ページ) ・ナンシー・アトウェル、小坂敦子、澤田英輔、吉田新一郎(共訳)『イン・ザ・ミドル ナンシー・アトウェルの教室』(三省堂) ・プロジェクト・ワークショップ(編)『増補版 作家の時間』(新評論) 	
	②学校図書館の整備とリーディング・ワークショップ		
杉村千亜希	①中古文学作品の教材化について		
	②和歌の指導法について		
関口 隆一	①川端康成の評論の研究		
	②現代評論の教材化の研究		
千野 浩一	①古典の導入教材のあり方		
	②近世文学作品の教材化		
	③近現代の創作物・サブカルチャーにおける古典の影響		
東城 徳幸	①昭和期の文学作品とその教材化の研究		
	②国語教育への文学理論の導入		

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
平田 知之	① 児童生徒のコミュニケーション能力向上に資する芸術表現体験についての実践研究		
	② 国語の特質についての指導		

社会科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
大野 新	広島から考える平和教育		
	水俣から日本を考える		
	新教育課程と地理学習		
小佐野浅子	科学としての歴史学を考える授業 －「陵墓」と世界遺産－		
	「中近世移行期」をどう学ぶか		
	歴史を学ぶ意味を考える		
早川 和彦	①新科目「歴史総合」のあり方について	「原爆投下はなぜドイツではなかったか」 「テーマ学習オンリーの学校からみた新指導要領の主題学習」 「オチ」をつくる授業－進学校の授業実践から	高大連携歴史教育研究会第二部会にて発表@日本大学(2018.12.23) 東京歴教協第51回研究集会にて発表@筑駒(2019.2.17) 日大歴史教育シンポ「歴史教育の未来を拓くIV」@日本大学(2019.3.21)
	②教科教育・実習生育成		教育実習事後指導@筑波大学(2018.6.8)
	③植民地期朝鮮における普通学校「卒業生指導」	「卒業生指導」の立案・実施とそれへの対応－立案者八尋生男の理想形と現場の実際－(2019.2.22脱稿)『中央大学政策文化総合研究所年報』第22号	中央大学政策文化総合研究所(プロジェクト名「韓国農村の生存戦略と日本－その歴史的経緯を中心に－」客員研究員(2017.10.20-2019.3.31)
	④「卒業生指導」と農村振興運動の関係について－八尋生男に注目して－		福岡県筑紫野市(旧御笠村)実地調査(2018.8.19-20)、学習院大学友邦文庫、東京大学韓国朝鮮文化研究室など
宮崎 大輔	①難民問題の教材化	本校教育研究会	教育研究会報告書
	②福島と原発事故の教材化	平成30年度 スーパーサイエンスハイスクール研究開発実施報告書	

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
山田 耕太	①生徒が歴史叙述の主体となる授業実践 — 教科書記述を検討するグループ学習		歴史教育者協議会京都大会@同志社中・高等学校 (2018. 8. 4-6)
	②新科目「歴史総合」を考える— 「世界史A」「日本史A」の検討をふまえて		シンポジウム「歴史教科書 いままでとこれから」Part14@早稲田大学(2018. 6. 17)
	③東アジアの視点で歴史学習を考える	日中韓三国共通歴史教材編集委員	三国編集会議@春川 (2018. 6. 29-7. 1)他
山本 智也	①新科目「倫理」の基本構想	新学習指導要領（公民科）作成協力者・同「解説」執筆者	文部科学省
		日本倫理学会 倫理教育部会	
		共著『高等学校学習指導要領の展開 地歴・公民』明治図書	
		東京書籍『倫理』編集委員	
	②新科目「公共」の基本構想	「新科目「公共」における哲学教育の実際」	日本哲学会ワークショップ 5. 19 提題者
		「高校新科目の可能性と課題 - 「公共」の場合 - 」	中等社会科教育学会 11. 18 シンポジスト
		日本公民教育学会プロジェクト「公共の扉」単元開発チーム	東洋大学ほか
		東京書籍『公共』編集委員	
③政治的リテラシーの育成	「議論につながる「問い」を活かした政治学習」	けんみん会議 9. 21 講師	
④「特別の教科 道徳」のカリキュラム編成	P 2、「道徳科」検討委員会ほかで資料提出		
小貫 篤	①AI に関する公民科授業のあり方	『公民最新資料 特集4号』第一学習社 「自動運転事故における法的責任」本校教育研究会	
	②交渉教育のあり方	自由研究発表「交渉教育と交渉コンペティション」 『話し合いでつくる中高公民』清水書院 (2018. 6. 20 発行) 交渉コンペティション開催	第2回中学高校対抗交渉コンペティション (3. 10@東京都立雪谷高校)
	③民法に関する学習のあり方	日本公民教育学会プロジェクト法的主体チーム 法教育推進協議会高校教材作成部会	日本公民教育学会 (6. 9-10@宮崎大学) 法務省

数学科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
鈴木 清夫	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	・本校論集第 58 集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高 6 年から大学へ(2019. 03. 31)	・SSH 数学科教員山口研修会 (8/27～29 山口) ・SSH 数学科教員研修会 (12/2)
	②数学 I、数学 A の指導につて		
須田 学	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	・本校論集第 58 集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高 6 年から大学へ(2019. 03. 31) ・日本数学教育学会誌 第 100 回全国算数・数学教育研究 (東京) 大会特集号 (2018. 8. 2)	・日本数学教育学会 第 100 回全国算数・数学教育研究 (東京) 大会 (8/3～8/5) ・SSH 数学科教員山口研修会 (8/27～29 山口) ・SSH 数学科教員研修会 (12/2)
	②中学における代数分野の教材の開発・深化		
	③中学における幾何分野の教材の開発・深化		
	④問題解決のための課題作成法の研究		
	⑤コンピュータを利用した教材の開発		
須藤 雄生	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	・本校論集第 58 集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高 6 年から大学へ(2019. 03. 31) ・日本数学教育学会誌 第 100 回全国算数・数学教育研究 (東京) 大会特集号 (2018. 8. 2)	・日本数学教育学会 第 100 回全国算数・数学教育研究 (東京) 大会 (8/3～8/5) ・SSH 数学科教員山口研修会 (8/27～29 山口) ・SSH 数学科教員研修会 (12/2)
	②再帰の考えに着目した教材の研究		
	③ 2 次関数のグラフと式を関連付ける教材の研究		
	④平面図形・ベクトル・図形と方程式の内容を統合発展させる教材の研究		
町田多加志	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	・本校論集第 58 集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高 6 年から大学へ(2019. 03. 31)	・SSH 数学科教員山口研修会 (8/27～29 山口) ・SSH 数学科教員研修会 (12/2)
	②小中高の教科教育法の指導研究		
	③数学的思考を育てる作問の研究		
	④理解を助ける ICT 教材・教具の研究		
三井田裕樹	①数理統計学に繋がる中等教育の教材の開発・研究	・本校論集第 58 集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高 6 年から大学へ(2019. 03. 31)	・SSH 数学科教員山口研修会 (8/27～29 山口) ・SSH 数学科教員研修会 (12/2)
	②中学校での幾何指導の研究		
	③数値実験を用いた統計学教材の研究		
	④高等学校教育での線形代数指導の研究		
吉崎 健太	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	・本校論集第 58 集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高 6 年から大学へ(2019. 03. 31) ・日本数学教育学会誌 第 100 回全国算数・数学教育研究 (東京) 大会特集号 (2018. 8. 2)	・日本数学教育学会 第 100 回全国算数・数学教育研究 (東京) 大会 (8/3～8/5) ・SSH 数学科教員山口研修会 (8/27～29 山口) ・SSH 数学科教員研修会 (12/2)
	②中学における代数分野の教材の開発・深化		
	③アクティブ・ラーニングのための教材開発及び具体的方策について		
	④高次方程式の判別式について		

理科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
今和泉卓也	①生徒実験を軸にした発見的な授業展開と教材開発		
	②主体的に学ぶ「幾何光学」の授業展開 (中学理科)		
	③ICTに「違和感」を入れた、能動的態度で取り組める教材の開発		
真梶 克彦	①物理グループ別実験の開発と実践(SSH)		日本物理教育学会第 35 回物理教育研究大会 (香川大学 2018年8月11、12日)
	②生徒の主体的活動を促す教材開発 (課題研究)		
	③ICTの活用を視野に入れた「電磁気分野」の教材開発		
梶山 正明	①生徒の興味・関心を高める化学実験教材の開発 (既成教材の内容検討と実験書の活用)		
	②「理数探究」の実施に向けた内容の検討	筑波大学教育学会第 17 回大会公開シンポジウムパネリスト (筑波大学附属高校 2019年3月9日)	
吉田 哲也	①結晶を用いた分光学への興味・関心を高める実験教材の開発		
	②高2 課題研究「ともに生きる」における附属特別支援学校との連携 効果的な実験教材の検討		
宇田川麻由	①生態学分野の実験・実習教材の開発	「自然を科学的に捉えさせる教材の工夫～モンゴルステップ植生調査を通して～」口頭発表	日本生物教育会第 73 回全国大会山口大会 (山口県健康づくりセンター 2018年8月4、5日)
		NHK 高校講座「生物基礎」生態分野監修	
	②探究のサイクルを回す生徒実験・課題研究の在り方		東京都生物教育研究会主催講演会「これから研究をする中高生と指導教員のために」(海城高校 2018年7月16日) 開催
		「生徒に方法を考えさせる光合成の実験と消化の実験」口頭発表	東京都中学校理科教育研究会 冬季研修会 (西早稲田中学校 2018年12月27日)
③生命倫理を扱う生物授業の研究	第 45 回筑波大学附属駒場中・高等学校教育研究会 (2018年11月17日) 公開授業「脳死を捉える」		

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
仲里 友一	①ゲノム情報を活用した教材の開発		
	②ショウジョウバエを用いた様々な実験教材の開発と改良		
高橋 宏和	①日本の中新統産ウミナコ貝類化石の分類学的再検討	高橋宏和「東北大学に所蔵されている中新統産ウミナコ貝類化石」	日本古生物学会 2018 年年会 2018 年 6 月 22 日(金)～6 月 24 日(日) 東北大学青葉山北キャンパスにて口頭発表
	②日本の下部中新統産熱帯性干潟貝類化石群集の特性について		日本古生物学会第 168 回例会 2019 年 1 月 25(金)～1 月 27 日(日) 神奈川県立生命の星・地球博物館に参加

保健体育科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
合田 浩二	①姿勢の記録と分析方法の教材化		
	②陸上競技における適正な目標設定		東京都高体連強化講習会 2017. 12/16, 2018. 2/11
	③睡眠・食事・運動と体温の変動と心の健康との関わり		
登坂 太樹	①オリンピック教育の教材開発		附属教育局オリンピックパラリンピック教育推進会議
	②日本剣道形の成立背景の研究		東京都剣道連盟主催講習会、東京都高体連剣道専門部主催講習会、学校剣道連盟主催講習会
横尾 智治	①保健体育科授業実践の向上	「高等学校体育における主体的問題解決能力の 1 年間の変化」 発育発達研究第 82 号 3 月 (2019. 3. 31) 「高等学校体育における主体的問題解決能力育成プロセスの因果構造分析」 発育発達研究第 82 号 3 月 (2019. 3. 31)	
	②中学・高校サッカー部の運動能力発達	「高校生サッカー試合における GPS システムの活用」 スポーツと人間, 静岡産業大学論集第 3 巻第 1 号 (2018. 12. 01) 2019 高校サッカー年間 全国高等学校体育連盟サッカー部編 講談社「得点場面集計」 2019 年 3 月	第 3 回東京都フットボールカンファレンス, 国士舘大学世田谷キャンパス 2019 年 1 月 20 日
	③スポーツへの AI 活用について	高校 2 年生課題研究「スポーツ×AI」を実施	QUANTUM Inc. 東京都港区芝浦 2018 年 8 月

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
徐 広孝	テニスのアナリスト育成のための実践的取り組みとその効果の検証	日本体育学会第69回大会測定評価分科会 口頭発表, 徳島大学, 2018年8月23～26日 「中高生を対象としたテニスのアナリスト育成のための実践的研究 ーアプリケーションを用いた測定の信頼性ー」, スポーツと人間, 静岡産業大学論集第3巻第1号 (2018. 12. 01) 「中高生を対象としたテニスのアナリスト育成のための実践的研究 2ー育成プログラムの効果検証ー」, スポーツと人間, 静岡産業大学論集第3巻第2号 (2019. 03. 01) 「スポーツアナリティクスの実践的取組 ーテニスのパフォーマンスアナリティクスー」, 筑波大学駒場論集第58集	日本体育学会第69回大会, 徳島大学, 2018年8月23～26日
山合 洋人	①保健授業評価尺度の開発	日本体育学会第68回大会参加	日本体育学会第69回大会, 徳島大学, 2018年8月23～26日
	②保健体育科授業実践の向上	本校論集第58集、メンタルヘルスリテラシー教育プログラムの実践 - 中学生に対する実践を通して - (2019. 3. 31)	

養護

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
早貸千代子	①精神保健メンタルヘルスリテラシー教育のプログラム開発及び実践	本校論集第58集、メンタルヘルスリテラシー教育プログラムの実践 - 中学生に対する実践を通して - (2019. 3. 31)	
	②高2 課題研究「障害科学；ともに生きる」-附属特別支援学校との連携-		筑波大学附属聴覚特別支援学校(2018. 7. 9), ダイアログインザダーク(2018. 7. 11), 筑波大学附属久里浜特別支援学校(2018. 12. 18), 筑波大学サイバニクス研究センター(2018. 12. 17), 筑波大学附属大塚特別支援学校(2018. 1. 19), 東京大学先端科学技術研究センター(2019. 1. 26)等
	③インクルーシブ教育-附属11校での取り組み-		黒姫高原共同生活(2018. 7. 29-31)、共生社会を目指す講演とシンポジウム(2018. 12. 9)等

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
早貸千代子	④養護教諭が行う健康相談活動について		
	⑤筑駒LBC		
	⑥特別支援教育について		日本小児精神神経学会 (2018.12.15-16)
亀村ひかり	①学校保健への働きかけについて	日本教育大学協会養護教諭部会・全国国立大学附属学校連盟養護教諭部会第53回研究協議会(2018.8.8-10)	・日本教育大学協会養護教諭部会・全国国立大学附属学校連盟養護教諭部会第53回研究協議会(2018.8.8-10) ・全附連養護教諭部会常務理事研究部会(複数回)
	②健康診断について		
	③本校におけるSST(アサーションを中心に)授業実践の試み		

技芸科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
植村 徹	①クラウドを利用した共同学習環境の検討	・マイクロソフト認定教育イノベーター(2016-19) ・「メディア虎の穴」やテーマ学習を通じたMicrosoft Teamsでの共同学習実践	・Google for Education Summit(2019.3.27)
	②SSHシリーズセミナー「メディア虎の穴」のカリキュラム構成と実践	・「メディア虎の穴」の運営 ・教員免許状更新講習「5年後のICT技術と授業・教室」(渡邊隆昌教諭)の企画助言、運営補助	・アドビシステムズ株式会社(2018.8.17) ・千葉大学(2018.10.18)
	③中学校家庭分野「家族」学習の切り口の追求	・全附連高校部会家庭科分科会発表「中学住居領域の一授業 一家族・家庭生活との関連を考えてー」(2018.10.26、広島大学附属高等学校)	・全附連高校部会(2018.10.25-27、広島大学附属高等学校)
	④成人年齢18歳化を見据えた消費者教育	・高2授業「中学生向けに消費者被害防止のビデオ教材をつくろう」を実践	・日本家庭科教育学会第61回大会(2018.7.7、茨城大学)
小宮 一浩	①日本歌曲から学ぶ日本語の演奏法と表現について	音楽祭や授業等で実施	
	②音楽用語や楽語について深く研究し、音楽教員のための楽語を研究	音楽祭や授業等で実施	
	③聖書やヘブライ語について研究	中3テーマにて実施。本講論集第58集に掲載	(株)ミルトス 聖書ヘブライ語研究会、静岡大学(2018.12.18)

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
土井 宏之	①プレゼンテーションスキル向上のための実践・研究		
	②鑑賞教育における美術解剖学からの視点の導入		
渡邊 隆昌	①中学校技術科教育の本質特性と教育理念	<ul style="list-style-type: none"> ・筑波大学生命環境系 FD (Faculty Development) セミナー. 「大学教職教育に望むもの～技術教育の現場から」 (2018. 3. 30. 筑波大学) ・プレ教育実習的な TA 授業支援による教育現場の高機能化 (筑波大学生物資源学類との高大連携事業) 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会〔中学校技術部会〕 (2018. 11. 14. 文部科学省)
	②SSH シリーズセミナー「メディア虎の穴」のカリキュラム評価	<ul style="list-style-type: none"> ・教員免許状更新講習 B 「5 年後の ICT 技術と授業・教室－エバンジェリストと教員との対話」 講座担当. (2018. 8. 25) ・マイクロソフト認定教育イノベーター 2018 認定. (2018～2019) 	<ul style="list-style-type: none"> ・筑波大学教員免許状更新講習担当講師説明会 (2018. 5. 14. 筑波大学) ・マイクロソフト認定教育イノベーター 2018 年度会議. 日本マイクロソフト大阪オフィス (2018. 9. 22. Skype for Business による会議)
	③高等学校情報科と中学校技術科における情報領域の系統性	<ul style="list-style-type: none"> ・筑波大学教育学会自由研究発表. 「ソフトウェア開発環境 (Visual Studio) を活用したプログラミング学習の実践」. (2018. 3. 10. 筑波大学附属駒場中・高等学校) 	

英語科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
多尾奈央子	①外国語活動を踏まえた中学 3 年間の英語教授シラバス・教材開発	筑波大学附属駒場論集第 58 集	
	②適正レベルの教材選出のための語彙分析	「高校英語教育セミナー」講師 2018. 7. 14 (大阪), 7/21 (東京)	
	③ニュース英語素材から四技能統合型教材開発	『CNN Workbook 2019 (Extended/Intensive)』2018. 10 月発行	
	④新学習指導要領に向けた授業改善	新学習指導要領にもとづく英語科教育法第 3 版 (大修館) 2018. 12 発行	
秋元 佐恵	①高校 3 年間を見据えた教材開発	筑波大学附属駒場論集第 58 集	
	②効果的な語彙指導の研究		
	③認知言語学研究		

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
八宮 孝夫	①高1の英語教材の開発	教育研究会・公開授業/ 筑波大学附属駒場論集第58集	
	②高校2年 TT 英語プレゼンテーション教材開発	筑波大学附属駒場論集第58集	
	③DVDなどを活用した多読の実践	『新英語教育』2018年7月号	
	④英語学の知見を英語教育に活かす工夫	『英語学を英語授業に活かす』(開拓社) (2018.9.12)	
	⑤Oral Introductionの指導法	Oral Introduction 入門～The house that Jack built を用いて / 語学教育研究所 (2018.8.4)	
山田 忠弘	①高3 Writing 授業教材(ハンドアウト)の研究開発	筑波大学附属駒場論集第58集	
	②L L 授業補助教材の研究開発		
	③高校入試出題用英語長文の研究・作成について		
高橋 深美	①コミュニケーション英IIIにおけるより効果的な英語指導のあり方	筑波大学附属駒場論集第58集	
	②生徒の知的成長に対応した教材開発		
須田 智之	①中3英語の教材開発	筑波大学附属駒場論集第58集	
	②即興型ディベートを用いた中学校英語授業		
	③英語授業における歌・映画・演劇の活用法について		
阪田 卓洋	①中2に適した多読教材の研究開発	教育研究会・公開授業	
	②関係節の非制限用法について		
	③文法項目とそれに適した発表活動の研究		